

働く世代の ワーク・ライフ・バランスを 応援します！

- 鈴木あやこ区政報告座談会「あやこcafé」開催案内
- 議会報告
- 「投票率向上」と「若者の政治参画」の推進 ～鈴木あやこの取り組み～
- 鈴木あやこは、「子育てしやすい江東区」を目指し、活動しています！
- 鈴木あやこの実績
- 鈴木あやこの政策

鈴木あやこのプロフィール

1975年2月18日生まれ。江東区猿江・潮見を経て豊洲在住
 成城大学文芸学部卒、早稲田大学大学院修了。
 NTTドコモ出身。働く若い世代を代弁する女性が不在という江東区議会の構成に
 問題意識を持ち、2011年に初当選、区議2期。
 区議会民政クラブ 政調会長。日本最大の政策コンテスト「マニフェスト大賞」
 3回受賞。超高層マンション副理事長を経験。対話型の区政報告座談会「あやこ
 cafe」を毎月開催。

- 鈴木あやこホームページ
<http://www.suzukiayako.com>
- Facebook [鈴木 あやこ(江東区議会議員)]
<https://www.facebook.com/suzukiayako.koto/>
- Twitter
twitter.com/ayako_suzuki



鈴木あやこ

江東区議会議員



鈴木あやこ区政報告座談会

「あやこcafé」



江東区政やまちづくりについてみなさまとざっくばらんに対話する、
 気軽な区政報告会「あやこcafé」を毎月開催しています。
 4月は以下の日程で開催します。みなさんのお越しをお待ちしています！

あやこcafé開催予定

第96回：2019年4月5日(金) 19:00～20:30 豊洲文化センター第3研修室
 第97回：2019年4月24日(水) 19:30～20:30 (江東区豊洲2-2-18 豊洲ソニックセンター)

詳細は、鈴木あやこホームページをご覧ください！



マニフェスト大賞を3回 (2013年・2016年) 受賞しました！

鈴木あやこは、議員の優れた政策や取り組みを表彰する
 日本最大の政策コンテスト「マニフェスト大賞」を3回受賞。
 日頃の議員活動において日々政策提言能力を磨いています。



2013年
鈴木あやこ個人受賞。
ICT活用と
「あやこcafé」の実践



現在は副実行委員長をしています



2016年
「Woman Shift」
「選考者カード標準化
プロジェクト」
2部門の団体受賞

議会報告

江東区議会 平成31年第1回定例会は、2月19日に開会し、3月19日に閉会しました。今回の定例会では、日光高原学園の宿泊棟改修工事請負契約や、区内小中学校の冷暖房設備設置などの案件が可決されました。会期中に平成31年予算審査特別委員会が開かれ、一般会計予算2054億円、特別会計と合わせて3021億円の予算が可決されました。鈴木あやこは、「選挙について」「ICT活用について」「保育事業について」を質問しました。一部を裏面で紹介します。



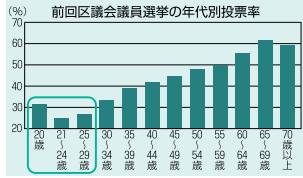
「投票率向上」と「若者の政治参画」の推進 ～鈴木あやこの取り組み～

4月21日に、江東区議会議員・区長選挙が開催されます。この選挙は、学校や保育園、高齢者や障害者施策、防災対策など、区民の皆様の生活に一番身近な区政を担う人を選ぶ、とても大切な選挙です。江東区においては、国政選挙の投票率に比べ、

区議・区長選の投票率が低く、特に湾岸エリアや若年投票率の低さは、深刻な課題です。本レポートでは「選挙投票率の向上」に向けた鈴木あやこの議会質問・活動についてご紹介します。

データで見る「2015年・江東区議会議員選挙」

20代は、4人に3人が投票に行かない深刻な状況。若者の声を政治に反映させるためには、**若年投票率の向上が必要です！**



(図表出典:「こうとう区報2月11日号」)

豊洲・東雲・有明地区などの湾岸エリアの投票率は、**江東区平均よりも低い20%～30%代と低迷**。東京五輪を見据えた新しいまちづくりに住民の声を反映させるためには、**投票率向上が急務です！**

前回区議会議員選挙(2015年4月)の投票所別投票率

江東区平均 46.38%
(参考:2018年衆議院選挙の投票率 55.59%)

投票所別 投票率ベスト3

- ① Kインターナショナルスクール東京(森下、白河、三好)…**52.81%**
- ② 第二大島小(大島)…**52.15%**
- ③ 東砂小(東砂)…**51.83%**

投票所別投票率ワースト3

- ① 有明スポーツセンター(有明)…**26.26%**
- ② 豊洲北小学校(豊洲)…**36.12%**
- ③ 東雲小学校(東雲)…**37.22%**

(出典:「こうとう区報2月11号」より抜粋)

※投票所の後の()は、投票区域(丁目除く)です。 ※投票所、投票区域は2011年4月時点であり、現在とは一部異なります。

鈴木あやこの議会質問 (平成31年2月 予算審査特別委員会)

選挙関連事業について

- 質問**
- ① 江東区議選・区長選における投票率の向上の取り組みは
 - ② 投票率の低い、江東区臨海部の投票率向上の取り組みは
 - ③ 若者の投票率向上の取り組みは

- 答弁**
- ① 区報での選挙啓発、街頭啓発活動に加え、区内駅での選挙ポスター告知を実施。選挙公報の候補者の掲載面積拡大や、選挙公報・投票整理券の早期配布を行う。
 - ② 小・中学校における選挙模擬事業、武蔵野大学の選挙連携事業などに加え、有明地区の投票所を有明スポーツセンターから、地元にとってさらに身近な有明西学園に変更するなど、投票環境の改善を図る。
 - ③ 武蔵野大学の選挙連携事業や成人式における啓発に加え、昨年は武蔵野大学の学園祭における選挙啓発ブースの設置、今後は18歳になった新有権者向けのお知らせはがきの送付等を予定。



鈴木あやこは、これまで20名以上の学生インターンを受け入れ、若者の政治参画を推進しています。

鈴木あやこは、「子育てしやすい江東区」を目指し、活動しています！

① 議会活動

区議会の質問を通じ、「待機児童解消」「子育て支援の充実」に取り組んでいます。



② 区民相談・講演活動など

子育て中・保活中の方からの区民相談をお受けしているほか、保育園に関する勉強会・講演などにも登壇しています。

③ 子育て支援の取り組みを応援しています！

「こうとう子育てメッセ」
地域のつながりで「脱・子育て」をすすめる区民協働の取り組み

一般法人 ママリングス代表 落合香代子さん、
バルーンパフォーマーのドビ伊藤さんと。



「マタニティ」を応援するマーク

妊婦や子育てを応援する人がつけるマーク。江東区の両親学級で配布中！

「マタニティを応援する男」市橋直久さんと。



鈴木あやこの実績 ～議会活動で実現したこと～

子育て・教育分野

- 多様な保育施設整備で待機児童減少
- 区立幼稚園の3年保育と延長保育の導入
- 区内小中学校にタブレット端末の全面導入・電子黒板の増設によるICT教育の推進

防災・安心安全分野

- 防災ホームページ・SNS・スマホ版防災マップなどによる防災情報発信
- マンションへの災害協力隊の設立・運用支援の充実による地域防災力の強化
- GPSを活用した高齢者見守り支援「おかえりネットワーク」の導入

観光分野

- 豊洲ぐるり公園の水陸両用バス導入など舟運を通じた水辺の活性化
- 自動車のご当地ナンバープレート「江東」ナンバーの導入

鈴木あやこの政策

働く世代のワーク・ライフ・バランスを応援します！

2020年東京オリンピック・パラリンピックの開催地であり、湾岸エリアを中心にめざましい発展をとげる52万人都市・江東区。こどもたちやお年寄りが安心して暮らしていくためにも、現役世代が働きながら地域社会に関わりをもてるまちづくりを目指します！

〈政策1〉子どもたちの未来のために

- ① 仕事と子育ての両立
- ② 待機児童の解消
- ③ 子育て支援の充実
- ④ 児童虐待のない社会へ

〈政策2〉お年寄りの元気と安心のために

- ① 高齢者を地域で見守るまちづくり
- ② 元気な高齢者の活躍支援

〈政策3〉2020年東京オリンピック・パラリンピックの先を見据えた新しいまちづくり

- ① 地下鉄8号線(豊洲～住吉間)やコミュニティバスの充実
- ② 江東湾岸エリアの持続的な発展と豊洲市場の賑わい推進

〈政策4〉ICTを活用した区民サービスの向上

- ① 子育て・教育・医療・防災分野にICTを積極的に活用
- ② AI(人工知能)やRPA(業務の自動化)を活用した行政サービスの効率化

